

DECISION

Protest

Request No.: 01

Heard Jointly With Number(s): 02, 03

Event: Chugoku Inter High School Yachting Competition 2022 Race Number: 1
Hearing Schedule: 2022-06-17 17:20

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 01: 男子レーザーR - 米子高専 208620 - 208002 - 山 朝陽

男子レーザーR - 松江高専 217255 - 豊島 有壮

Request No.: 03: 男子レーザーR - 松江高専 217255 - 豊島 有壮

Request No.: 02: Race Committee

男子レーザーR - 松江高専 217255 - 豊島 有壮

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Yes

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

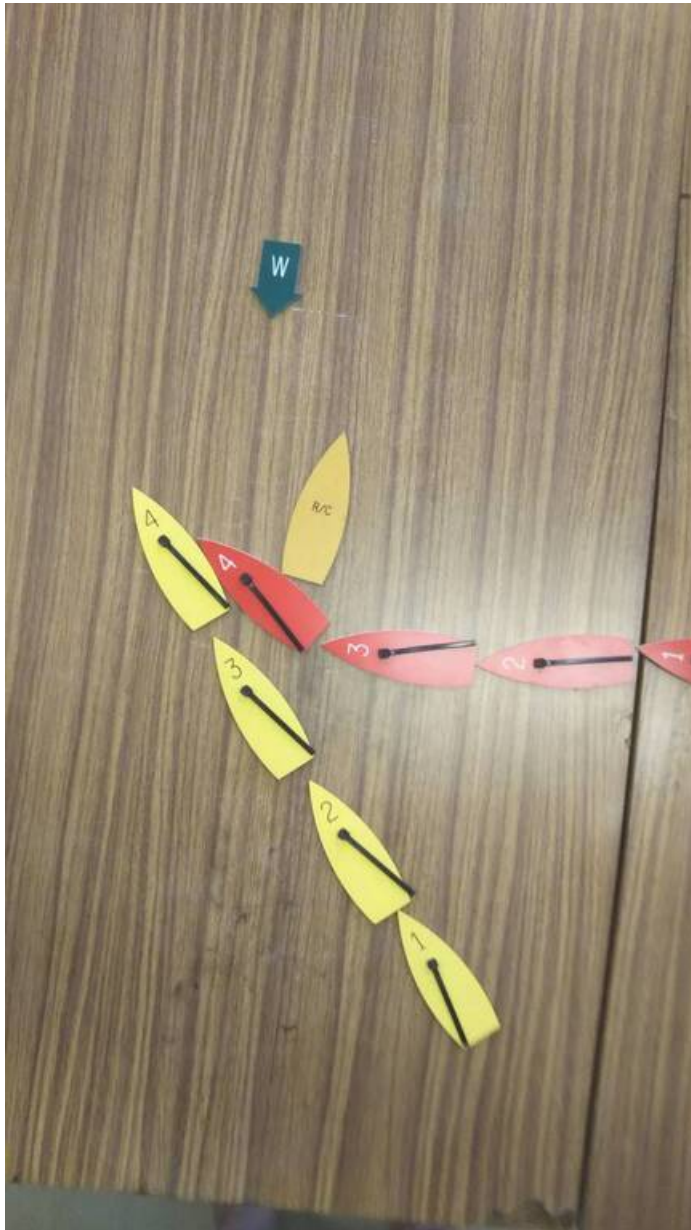
審問番号01,02,03は、同じまたは密接した複数のインシデントだったため、規則63.2に基づいて、同時に審問を行った。

FACTS FOUND

レーザーラジアル級第1レース スタート20秒前、風速4knotで波はほとんどなかった。

本部船は、バウ側とスタン側でアンカリングしていた。

艇208620はスターボードタックのクローズホールドで、艇217255はスターボードタックのクローズホールドより少し落として、スタートするために、スタートラインに近づいていた。艇217255は、艇208620のクリアアスターンであり、艇208620は、本部船の風下1.5艇幅であった。スタート15秒前、艇217255が、本部船のスタンに近づいたとき、本部船のスタンが風下に流れ、艇217255は、ベアし、本部船と艇208620の間にクリアアスターンからオーバーラップした。この時、本部船と艇208620の距離は、1艇幅であり、艇217255のスターボード側のガンネルと本部船ポート側のスタンが接触し、さらに、艇217255のポート側のガンネルが艇208620のスターボード側のガンネルに接触した。いずれの艇もペナルティを履行していない。両艇および本部船に損傷または障害はなかった。



#01_PCの見取り図.jpg 156 KB

Diagram: Diagram not endorsed

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: 規則11、規則31

風上艇217255は、風下艇208620を避けていなかったため、規則11に違反した。

艇217255は、スタートマークと接触したため、規則31に違反した。

レース委員会に不適切な処置または不手際はなかった。

航路権艇の艇208620は、艇217255に接触し、規則14に違反したが、損傷または障害がなかったため、規則43.1(c)により免罪される。

DECISION

艇217255を第1レースにおいて、失格とする。

Date & Time: 2022-06-17 18:15 JST

PROTEST COMMITTEE

Chaired By: Keiji Kato (JPN)

Committee Members: Kawata Takahiro (JPN), Hirofumi Fujii (JPN), Tomita Hiroshi (JPN), Kentaro Hashimoto (JPN)